



ねんせい 2年生 **バスと電車に乗ろう**
でんしゃ の
げつ 11/7 (月)

生活科の学習で、校区の公共交通機関（電車・バス）の乗車体験をしました。自分の財布に乗車料金を入れて持って出かけ、一人一人がお金を払って電車とバスに乗りました。自分で払って乗るのは初めてだった子どもたくさんいました。乗り方やマナーなど大事な勉強がたくさんできました。また、働く人の様子を観察したりインタビューをしたりして、公共交通機関に携わる人々の思いや苦勞を知ることができました。



ねんせい 4年生 **出前授業「定五郎橋」** 11/9 (水) すい

4年生の社会では、自分たちの身近にある昔の人々の苦勞によって築かれたものについて調べ、それによる地域の発展について学習します。社会の勉強で使用している副教材『のびゆく鈴鹿市』には、「定五郎橋」が取り上げられています。そこで、前川定五郎資料館からパネルをお借りして展示したり、前川定五郎翁顕彰委員会の方に説明をしていただいたりしました。



定五郎が千代崎から甲斐まで小舟を運んでくるとき、川岸にたくさん生えていたという茨やススキの実物を触らせていただくことで、傷だらけになった様子をよりよく理解できました。また、最初に架けた板橋と同じ幅の30cmの板をブルーシート上に並べてもらい、その上を歩いてみることでどんな橋だったのか想像ができました。このような学習を通して、地域の発展に関心をもってほしいと思います。

5年生 社会見学 11/11 (金)

5年生が社会見学でトヨタ産業技術記念館と名古屋市科学館に行ってきました。バスの運転手さんや見学先の方に気持ちのよい挨拶をし、メンバーを気遣いながら班行動をするなど、楽しくしっかり学んできました。

5年生の社会では、くらしを支えている日本の様々な産業の様子や特色を学習します。トヨタ産業技術記念館は、近代日本の発展を支えた産業の一つである繊維機械と、今も開拓し続ける自動車技術を見ることができました。綿から糸をつくる糸紡ぎ作業などの実演もあり、広い展示場は1時間半の見学時間では回り切れないほどでした。過去、現在の工業を学び、そして未来についても考えることができました。



名古屋市科学館は、生命・理工・天文などの様々な科学を「みて・ふれて・たしかめて」楽しみながら学ぶことができる、とても魅力的な施設でした。全館で200種類以上もの展示装置があるそうで、ここもまた1時間半の見学時間では回り切れませんでした。班の子とともに次々に体験して、感嘆の声をあげていました。“理科離れ”が問題にされる昨今ですが、この体験が、理科への興味につながる子もいると思います。

